

平成28年度気象庁予算案の概要について（組織及び定員関係）

1. 組織（注：新組織の名称は、仮称）

【火山業務】

本庁地震火山部火山課「火山監視・警報センター」の設置

札幌、仙台、福岡管区气象台気象防災部「地域火山監視・警報センター」の設置

本庁地震火山部火山課「火山機動観測管理官」の設置

【情報セキュリティ業務】

本庁総務部企画課「情報セキュリティ対策企画官」の設置

2. 定員

新規増員数 123人

【火山業務】

火山噴火災害を踏まえた火山監視、評価、情報発表体制の強化 56人

火山噴火災害を踏まえた火山機動観測体制の強化 24人

【観測予報業務】

防災行動に対応した気象警報の刷新のための体制強化 22人

都市圏大規模災害に対応した情報提供のための体制強化 9人

【航空気象業務】

アジア太平洋域における航空気象情報提供体制の強化 4人

航空気象業務実施体制の強化 2人

【情報セキュリティ業務】

情報セキュリティ対策体制の強化 5人

【女性活躍推進】

国家公務員の女性活躍とワークライフバランス推進 1人

3. その他

「気象庁参与」の設置

気象研究所火山研究部第一研究室分室の設置（本庁、札幌、仙台、福岡）

「参事官（気象防災担当）」の担当事務を「参事官（気象・地震火山防災担当）」に変更

・担当（組織、その他）：

気象庁総務部企画課 03-3212-8341（内線2222）

・担当（定員）：

気象庁総務部人事課 03-3212-8341（内線2143）